週刊
新つるおか
NO.２４９４
2026. 06. 14
編集発行
日本共産党鶴岡市議団
鶴岡市美原町16-5
電話22－3313

無料生活相談所
関　徹
長者町11-26
24－2414
菅井　巌
中楯96
33－0534
長谷川　剛
日枝坂本43-10
41－9148
坂本昌栄
稲生2-33-47
24－5993
加藤鉱一
宝徳仲田56
64－3941

新つるおかHP

一般会計補正予算4億1352万円

6月市議会開会　保護費の減額分　8月以降給付

鶴岡市議会6月定例会は、13日（火）から7月3日（金）まで開かれます。

上程される当局提案の議案は、令和8年度に繰り越した繰越計算書の報告4件、最終的な市債発行額の確定に伴う専決処分の承認1件、補正予算2件、事件6件の計13件です。

水道事業会計の繰越計算書は、本議会に報告の上、庄内広域水道企業団に引き継ぐものです。

8年度一般会計補正予算は、4億1352万9千円を追加し、予算総額を795億2352万9千円とします。

ガバメントクラウドで自治体の経費増

主な事業は、

・基幹業務システムの標準準拠システム移行完了に伴う、既存サーバ等の精算に係る賃借料5169万円

ガバメントクラウドの基幹業務システムへの移行は完了しましたが、国が全額負担してきたクラウド利用料（運用経費）は、令和7年度から自治体負担が導入されています。

ガバメントクラウドは、介護保険や年金など、自治体の20業務の情報システムを標準化するために導入されました。

ガバメントクラウドの事業者は、米大手のアマゾン、グーグル、マイクロソフト、オラクルの4社です。

米国では、裁判所の令状があれば米企業に海外データを開示させられるため、情報が米国企業のクラウドに保存されることで、日本の主権が脅かされる危険があります。

政府は、ガバメントクラウドの導入で3割のコスト削減を見込んでいましたが、実際には自治体の経費が増えており、しかも、海外事業者への支払いはドル建て円払いのため、円安が進めば経費はさらに膨らみます。

市の「電算・情報システム賃借料」は8年度6億4193万8千円（7年度4億5092万1千円、6年度2億4690万1千円）。

デジタル庁は令和8年度、ガバメントクラウドの事業者に、初の国産「さくらのクラウド」を加えました。

「さくらのクラウド」は防衛装備庁も利用しており、有事には攻撃目標になりやすいとの指摘があります。

鶴岡市は令和7年3月7日から、ガバメントクラウドに接続しています。

違法な生活保護引下げ差額追加給付

・最高裁判決を踏まえた保護費等の追加給付事業8699万8千円は、平成25年からの生活扶助基準の引き下げを違法とした最高裁判決（令和7年6月27日）を受け、国は対象者に保護費の差額を追加給付します。

2013（平成25）年以降の利用者が追加給付の対象です。

鶴岡市の給付対象者は、現在受給中の約1180世帯（申請不要）に8月以降給付、現在廃止した世帯の約780世帯（申請必要）は7月以降申請受付。

しかし、国は補償額を本来の半分程度にとどめたため、政府決定は違法・不当だとして、5月13日に大阪で全国初の審査請求を行うなど、全国の原告らは各地で審査請求を起こす計画です。

・地域コミュニティ推進事業120万円は、一般財団法人自治総合センターの助成による遊具整備の補助金（丸岡地区自治会）

・京田放課後児童クラブ整備事業965万9千円は、設計業務委託料等。

・塵芥収集事業1882万2千円は、価格高騰によるごみ袋製作業務委託料増額。

・農業委員会管理運営事業321万8千円は、県の農業DXプロジェクト事業に係る遊休農地対策システムの導入業務委託料。

・つるおか農業経営体支援事業6176万4千円は、国の地域農業構造転換支援事業補助金と、新規就農者チャレンジ事業補助金。

（2面につづく）

九条守れ、森を未来に、子育て応援

▽6月1日、地元小学校で絵本の読み聞かせボランティア。

▽同日、こぴあで九条の会の署名行動。

▽5日、大山犬祭り。地元の方々が引く勇壮な2台のからぐり山車を中心にした行列に、沿道いっぱいの観衆から激励の声とスマホのシャッター。地元の方々の誇りと愛着が伝わってきました。県で力を入れている「郷土愛の醸成」は、こうした行事を仲間で共に作る中で自然に育まれるのではないかという思いが浮かびました。

▽6日、いこいの村公園でやまがた森の感謝祭。自然の恩恵に感謝すると共に、自然を守り、育て、活かす事の重要性を訴える取り組み。式典の後、コナラ・カシワ・タブノキ4百本の植樹がおこなわれました。私も初めて緑樹を体験。未来に思いを馳せました（**写真**）

▽7日、荘銀タクト鶴岡で「あそびまなびフェス」を開くとして、庄内子どもの居場所ネットワークが初開催。様々なアート、子どもの学び、不登校や障がい児と家族の支援等々、様々な分野で子どもの育ちを支援する方々のブースに、子どもらが目を輝かせて参加していました。同時に保護者の方々が子育てを充実させ、悩みを解決するための情報も得る事ができる画期的なイベントでした。私は20近い団体の方々からお話を聞き、県政に活かすべき貴重なご要望・ご意見を得る事ができました。（県議　関　徹）

山添拓さんと希望を語るつどいに140人

7日、勤労者会館で開かれ、会場いっぱいの140人が参加しました。

山添議員は、5日の参院予算委員会での質問を紹介。他陣営の候補を誹謗中傷する動画をAIで1日100本以上つくって拡散し、「選挙の公正、民主主義の土台を揺るがす重大な問題ではないか」と質問したことを紹介。

「高市首相は、肝心なことはこたえない。一国の首相が嘘を重ねたのではないか」と指摘しました。

ナフサ不足について、「目詰まり論を出すが、実際にものが足りない、どんな対策必要か分かっていない」と指摘。また、消費税減税に関して、「食料品だけ下げるより全部下げれば効果的だ」と話しました。

参加者からの質問に答えた山添さん。

「戦争が心配。スタンディングや署名は効果があるの?」については、「発信することが大事。参加者も増えていく。ものを言うことが出来なくなったらそれこそ怖い社会だ。ものを言うことを大事にしよう」と呼びかけました。

「入党のきっかけは」について、「平和の党だという事に共感し誘われたがきっかけ」と答えました。

やまがた森の感謝祭 いこいの村で開催

「守り継ぐ　森の未来は　みんなの未来」をテーマに、山形県と鶴岡市などが主催する「やまがた森の感謝祭2026」が6日、いこいの村公園で開催されました。

県内の4エリアを順番ごとに、毎年6月第1週土曜日に開催しており、鶴岡市での開催は平成24年以来です。

県と、管内の森林組合、企業関係者の他に、地元の鶴岡市をはじめ県内7つの市町村から、「緑の少年団」に所属する子どもたちも多数参加しました。

式典で、開催地の佐藤聡鶴岡市長は、近年拡大する松枯れ被害にも言及し、関係機関と一緒に引き続き森林環境の保全に努めてゆく事が述べられました。

式典終了後には、参加者によるコナラ、カシワ、タブノキの苗木400本の植樹作業が行われ、式典に参加した関徹県議と菅井厳市議も、カシワの苗木を植樹しました。

（1面のつづき）

・**強い農業産地づくり支援事業**1億4441万9千円は、県の園芸やまがた産地発展サポート事業補助金。

・**畜産経営基盤強化支援事業**1299万8千円は、県の畜産生産持続強化支援事業補助金。

・**地域防災対策事業**200万円は、一般財団法人自治総合センターの助成による防災備品整備に係る補助金（山五十川自治会）。

建築課入札結果（　）内は予定価格

6月４日入札分

・第三学区放課後児童クラブ新築用木材購入（若葉町15-34ほか）
　不調

・令和8年度児童福祉施設等ＬＥＤ化改修工事（宝町18番50号ほか）（入札14業者）
荘内配電管工(株) 20,000,000円（21,130,000円）
工期～11/30（落札率94.65％）

・鶴岡市民プール輻射式暖房機交換工事（馬場町13-1）（入札11業者うち1業者欠席）
山形空調(株) 69,860,000円（71,290,000円）工期～11/30（落札率97.99％）

土木課入札結果（　）内は予定価格

6月４日入札分

・茅原高田平京田線道路改良工事（本田地内ほか）（入札4業者うち1業者辞退）
有賀建設(株) 27,000,000円（27,260,000円）工期～10/30（落札率99.05％）

・市道一日市町天神町苗津線腰前橋橋梁補修工事（苗津町地内）（入札3業者うち1業者辞退）
(株)佐藤工務 99,000,000円（99,480,000円）工期～9/3/19（落札率99.52％）

日本共産党市議団の６月議会質問予定

鶴岡市ＨＰからネットでも視聴できます
※開会時刻は10：00です。

６月１６日（火）総括質問

■坂本昌栄議員

①中東情勢の影響を受けている企業や市民生活への影響と対策について
②鳥獣害安全対策室について
③松くい虫被害への対応について
④情報一般管理事務の補正予算について

６月２２日（月）一般質問（13:00予定）

■加藤鉱一議員

①名義後援不承認と、平和・憲法学習について
②長沼温泉ぽっぽの湯の改修について
③30周年の藤島文化スポーツ事業団ついて
④鶴岡市長選挙における告発について

■長谷川剛議員

①ナフサ不足と物価高騰対策について
②子どもの貧困対策について
③部活動の地域移行とクラブ活動について

■菅井　巌議員

①自然学集交流館「ほとりあ」について
②大山川の河川管理について
③体育施設利用について

■坂本昌栄議員

①放課後児童クラブについて
②児童発達支援センター整備について